

河川生態学術研究会 多摩川研究グループ 第2回研究発表会

River Ecology Research Group
Tama River Ecology Research Group Presentation



開催日時:平成 23 年 12 月 9 日(金)12:45 ~ 16:30

開催場所:立川市民会館アミューたちかわ (小ホール)

無料

お問い合わせ先:財団法人リバーフロント整備センター 横田(阿部・内藤) 03-6228-3860

立川市民会館<アミューたちかわ>
(小ホール)

J R 中央線/南武線/青梅線/五日市線

立川駅下車 南口 徒歩 13 分

多摩都市モノレール

立川南駅下車 徒歩 12 分

J R 南武線

西国立駅下車 徒歩 7 分



河川生態学術研究会 多摩川研究グループ 第2回発表会 プログラム

- I. 開会・・12:45
- II. 挨拶、主旨説明及び多摩川研究グループの概要説明・・・・・・・・12:45-12:50
星野 義延（多摩川研究グループ代表、東京農工大学農学部地域生態システム学科准教授）
- III. 多摩川グループの研究成果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12:50-13:35
座長：畠瀬頼子（自然環境研究センター）
 - 1-1 高水敷を切り下げて造成された攪乱頻度の高い礫河原における植生変化
星野 義延（多摩川研究グループ代表、東京農工大学農学部地域生態システム学科准教授）
 - 1-2 河川敷における希少植物の保全に対する火入れの効果
米林 伸（立正大学地球環境科学部環境システム学科生物圏環境変遷学研究室教授）
 - 1-3 多摩川における微量化学物質の存在実態と影響 - 医薬品類を中心として - （仮題）
村山 康樹（独立行政法人土木研究所水環境研究グループ（水質）研究員）

~~~~~ 休憩（10分）~~~~~ 13:35-13:45
- IV. 多摩川グループの研究成果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13:45-14:30  
座長：高橋俊守（宇都宮大学）
  - 1-4 多摩川・荒川河川敷における中小型食肉目の分布  
須田 和樹（立正大学地球環境科学部環境システム学科森林生態学研究室准教授）
  - 1-5 河床を構成する石ころの安定性と付着藻類の生育  
岡田 久子（明治大学農学部農学科応用植物生態学研究室客員研究員）
  - 1-6 多摩川の生態系とその恵みの変化への社会的対応  
西 麻衣子（国連大学高等研究所プロジェクトコーディネーター）
- V. 話題提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14:30-14:50
  - 2-1 市民からの話題提供「アカデミーのおこなう市民調査」  
野村 亮（特定非営利活動法人 自然環境アカデミー 専務理事/事務局長）
  - 2-2 学生からの話題提供「永田地区におけるカワラノギクの個体数推定の意義と限界」  
芦澤 和也（明治大学農学部応用植物生態学研究室）

~~~~~ 休憩（15分）~~~~~ 14:50-15:05
- VI. ディスカッション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15:05-16:20
「市民調査・研究成果から見えてきた多摩川の姿と今後の有り方」
コーディネーター：星野 義延
パネリスト：米林 伸、村山 康樹、須田 和樹、岡田 久子、西 麻衣子、野村 亮、
芦澤 和也、海津 義和（国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所河川環境課長）
- VII. 閉会にあたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16:20-16:25
和泉 恵之（国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所長）
- VIII. 閉会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16:25-16:30
司会：リバーフロント整備センター

< 申込方法 >

出席者ご芳名： _____

ご所属・お役職： _____

ご連絡先（いずれか）： メールアドレス _____ TEL _____ FAX _____

上記ご記入の上、下記アドレスもしくはTEL/FAXにてお申し込みください。

申込先：財団法人リバーフロント整備センター 横田（阿部・内藤）

email : ogawa-g@rfc.or.jp TEL : 03-6228-3860 FAX : 03-3523-0640